

(別添)

News Release

2019年 8月 22日

NITE (ナ イ ト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所

自然災害をきっかけに発生する製品事故 ～備えは万全に～

1. 事故の発生状況

2009年度から2018年度までの10年間にNITEに通知された製品事故情報^{※1}のうち、北陸3県（富山県、石川県及び福井県）で自然災害発生時に起きた製品事故が2件（落雷：照明器具、液晶テレビ）^{※2}、非常用グッズに関する製品事故が5件（ライター、照明器具、カセットこんろ(2)、ガスボンベ）^{※2}ありました。

1-1 自然災害発生時に起きた製品事故

(1) 県別の年度別事故発生件数（表1）

表1 自然災害発生時に起きた製品事故の県別の年度別事故発生件数（2009～2018年度）

発生年度	富山県	石川県	福井県	合計	
2009年度	0	1	0	1	
2010年度	0	1	0	1	
2011年度	0	0	0	0	
2012年度	0	0	0	0	
2013年度	0	0	0	0	
2014年度	0	0	0	0	
2015年度	0	0	0	0	
2016年度	0	0	0	0	
2017年度	0	0	0	0	
2018年度	0	0	0	0	
合 計	事故件数	0	2	0	2
	火災件数	[0]	[2]	[0]	[2]

※1: 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含む。

※2: 重複、対象外情報を除いた事故発生件数

(2) 県別の被害状況別事故発生件数（表 2）

表 2 自然災害発生時に起きた製品事故の県別の被害状況別事故発生件数（2009～2018 年度）※3

被害状況		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	0
	軽傷	0	0	0	0
物的被害	拡大被害	0	1	0	1
	製品破損	0	1	0	1
被害なし		0	0	0	0
合 計		0	2	0	2

※3: 表 2 において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

1-2 非常用グッズの製品事故

(1) 県別の年度別事故発生件数（表 3）

表 3 非常用グッズの製品事故の県別の年度別事故発生件数（2009～2018 年度）

発生年度		富山県	石川県	福井県	合計
2009 年度		2	0	1	3
2010 年度		0	1	0	1
2011 年度		0	0	1	1
2012 年度		0	0	0	0
2013 年度		0	0	0	0
2014 年度		0	0	0	0
2015 年度		0	0	0	0
2016 年度		0	0	0	0
2017 年度		0	0	0	0
2018 年度		0	0	0	0
合 計	事故件数	2	1	2	5
	火災件数	[0]	[0]	[0]	[0]

(2) 県別の被害状況別事故発生件数（表 4）

表 4 非常用グッズの製品事故の県別の被害状況別事故発生件数（2009～2018 年度）※4

被害状況		富山県	石川県	福井県	合計
人的被害	死亡	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	0
	軽傷	1	1	2	4
物的被害	拡大被害	1	0	0	1
	製品破損	0	0	0	0
被害なし		0	0	0	0
合 計		2	1	2	5

※4: 表 4 において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

2. 主な製品事故事例

2-1 自然災害発生時に起きた製品事故事例

(1) 照明器具が落雷の影響により焼損した事故

・ 2009 年 12 月（石川県、男性、60 歳代、製品破損）

【事故の内容】

照明器具及び周辺が焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

照明器具に取り付けられた LED ライトが、落雷の影響によって出火し、ソケット外郭樹脂等に引火したものと考えられる。なお、事故発生の時間帯に、周辺で複数回の落雷が観測されており、事故現場に置かれていた他の電気製品も故障していた。

(2) 液晶テレビが落雷の影響により焼損した事故

・ 2010 年 12 月（石川県、女性、50 歳代、拡大被害）

【事故の内容】

液晶テレビ及び周辺が焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

液晶テレビの電源モジュール基板周辺のシャーシ等に誘電サージが抜けたと思われる放電痕が認められたことから、アンテナから雷が侵入し、液晶テレビが出火に至ったものと考えられる。なお、事故当日、事故現場の近くで落雷により 2 度停電があった。

2-2 非常用グッズの製品事故事例

(1) カセットこんろのごとくの取り付け方法の間違いにより生じた事故

・ 2010 年 8 月（石川県、男性、10 歳代、軽傷）

【事故の内容】

テント内でカセットコンロをテーブルに置いて調理していたところ、コンロのガスボンベが爆発し、2人が軽い火傷を負った。

【事故の原因】

収納式のごとくを収納状態のままフライパンを使用したため、炎が本体内部に入り込んでコンロ全体が過熱状態となり、ボンベが破裂したものと考えられる。

3. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」＋「NITEのロゴ」としてください。

(本件に関する問い合わせ先)

〒920-0024 石川県金沢市西念 3-4-1

独立行政法人製品評価技術基盤機構

北陸支所 技術課

担当者 樋口、矢代

電話：076-231-0435

以上